

古瓦との出会いⅤ

～高句麗の古瓦～

令和5（2023）年5月27日（土）～7月28日（金）



蓮雷文軒丸瓦（朝鮮半島・高句麗）



蓮雷文軒丸瓦（朝鮮半島・高句麗）



蓮雷文軒丸瓦（朝鮮半島・高句麗）

帝塚山大学では奈良にはじまる日本の瓦の歴史や文化を研究し、展示や教育に活用するため、古瓦の収集に努めています。特に、日本に関わりの深い朝鮮半島の古瓦の数は多く、約3,000点を所蔵しています。朝鮮瓦のコレクションとしては日本最大といえます。今回の特別展示では、本学が所蔵する朝鮮半島の古代国家・高句麗（こうくり）の古瓦を厳選して展示します。この機会に、飛鳥時代に始まる日本の初期瓦にも影響を与えた高句麗瓦の美と技をご覧ください。

- 【開館時間】午前9時30分～午後4時30分
- 【休館日】日曜・祝日 ※ただし、7月17日（月）は開館。
- 【入館料】無料
- 【特別展示パンフレット】無料
- 【関連講座】第498回 市民大学講座
演題：「高句麗の仏教と寺院」
講師：田中 俊明 氏（滋賀県立大学名誉教授）
日時：6月24日（土）午後2時～3時30分
会場：帝塚山大学東生駒キャンパス1号館1301教室
申込方法：附属博物館ホームページ
「市民大学講座」の申込フォームより
6月5日（月）午前9時30分受付開始
定員：先着100名（聴講無料）

※開館日時に変更等が生じる場合には、
ホームページ等で随時ご案内致します。



帝塚山大学附属博物館

〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
TEL 0742-48-9700 FAX 0742-48-8783
<http://www.tezukayama-u.ac.jp/museum>

